

リフォーム用玄関ドア スピーディ

施工説明書

CONTENTS

■施工上の注意および梱包明細	2
■現場施工までの準備	3
■納まり図	
・アルミ枠納まり	4
・木枠納まり	5
■部材現場加工	6
■部材切断寸法表	7
・4.5尺らんま付片袖タイプ	7
・6尺らんま付両袖タイプ	8
■製品の組立てと取付け	9
・枠ビスセット一覧表	9
・枠の組立て	10・11
・らんまガラスの建て込み	12
・新枠の取付け	13
・新しい枠の取付け	14・15
・ドア本体の吊り込み	16
・袖パネルの組立て	17
・袖パネルの建て込み	18
・建付け調整	19・20
・内額縁の取付け	21・22
・外額縁小の取付け	23
・外額縁大の取付け	24
・下枠補強アングルの取付け	26
■取付可否チェック	27・28

施工上の注意および梱包明細

■本説明書で使用されているマークには、以下の意味があります。

お願い

取扱いを誤ると、使用者が傷害を負う危険や物的損害の発生が想定されますので、「必ず行なっていたく事」を示しています。

- ・作業を開始される前に、本説明書を必ずお読みください。
- ・製品の現場保管につきましては、直射日光を避け、屋内の風通しの良い場所を選んで、保管するようにお願いします。
- ・組み立て及び取り付けは所定のネジを使用して最後まで締め付けてください。
締め付け不良は漏水や事故の原因になります。
※**枠組立ネジ 2~2.5N・m (20~25kgf・cm) 程度**
※**枠取付木ネジ 2N・m (20kgf・cm) 以下が目安です。**
- ・危険防止のため、枠を躯体へ取り付け及びドア本体の吊り込みの際は、必ず2人以上で行ってください。
- ・組み立て前に内容物を確認ください。(表を参照)
- ・錠セット、ドアクローザーの取り付け・調整は、それぞれに同梱されている説明書をご覧ください。

●梱包明細

枠タイプ		内容物	数量
らんま無し 片開き	1	上枠	1
	2	下枠	1
	3	縦枠	2
	4	溝塞ぎカバー	7
	5	内額縁	3
	6	丁番セット	1(L又はR)
	7	ビスセット	1

枠タイプ		内容物	数量
らんま無し 両開き	1	上枠	1
	2	下枠	1
	3	縦枠	2
	4	溝塞ぎカバー	9
	5	内額縁	3
	6	丁番セット	2(L・R各1)
	7	ビスセット	1

枠タイプ		内容物	数量
らんま無し 親子	1	上枠	1
	2	下枠	1
	3	縦枠	2
	4	溝塞ぎカバー	7
	5	内額縁	3
	6	丁番セット	2(L・R各1)
	7	ビスセット	1

枠タイプ		内容物	数量
らんま付き 親子	1	上枠	1
	2	下枠	1
	3	縦枠	2
	4	無目	1
	5	押し縁	3
	6	溝塞ぎカバー	8
	7	内額縁	3
	8	丁番セット	2(L・R各1)
	9	ビスセット	1
	10	後付ビードセット	1

枠タイプ		内容物	数量
らんま付き 片開き	1	上枠	1
	2	下枠	1
	3	縦枠	2
	4	無目	1
	5	押し縁	3
	6	溝塞ぎカバー	8
	7	内額縁	3
	8	丁番セット	1(L又はR)
	9	ビスセット	1
	10	後付ビードセット	1

枠タイプ		内容物	数量
らんま付き 片袖	1	上枠	1
	2	下枠	1
	3	縦枠	2
	4	無目	1
	5	方立	1
	6	方立カバー	2
	7	押し縁	3
	8	溝塞ぎカバー	8
	9	内額縁	3
	10	丁番セット	1(L又はR)
	11	ビスセット	1
	12	後付ビードセット	1

枠タイプ		内容物	数量
らんま付き 両袖	1	上枠	1
	2	下枠	1
	3	縦枠	2
	4	無目	1
	5	方立	2
	6	方立カバー	4
	7	押し縁	3
	8	溝塞ぎカバー	8
	9	内額縁	3
	10	丁番セット	1(L・R各1)
	11	ビスセット	1
	12	後付ビードセット	1

現場施工までの準備

1. 取付可否の調査及び既設枠開口寸法の測定

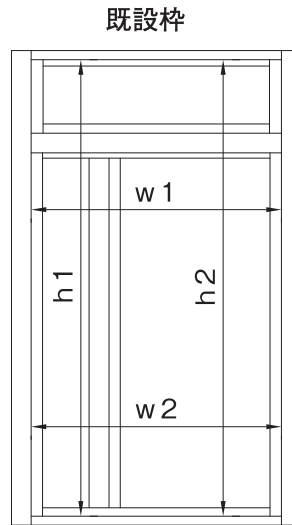
※巻末の「取付可否のチェック」に従い、既設玄関への取付可否を調査します。

- ①既設枠の断面形状を確認します。
- ②「取付可否のチェック」を参考に既設開口枠の $w1 \cdot 2$ 、 $h1 \cdot 2$ を測定し、小さい方を既設枠開口寸法とします。

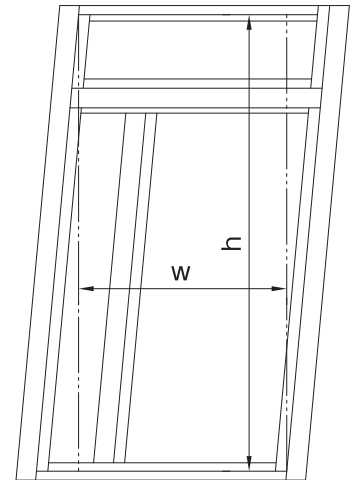
※右図のように既設枠に狂いがある場合は水平垂直での寸法を測定してください。

- ③既設枠開口寸法より5mm程小さく製品基本寸法を設定します。

※製品基本寸法が切詰め範囲内である事、特寸範囲内であることを確認してください。



既設枠(ゆがみのある場合)



2. 枠のタイプ、本体のデザイン等の決定

取付可能であれば、製品基本寸法を設定し、下記項目を決定します。

- ①枠のタイプ(らんま無し、らんま付き、片開き、両開き、親子、袖付き)
- ②枠の仕様(右勝手、左勝手、製品色)
- ③本体子扉の仕様(デザイン、製品色)
- ④工事費の見積り
- ⑤工事日

※本製品のらんま袖付きタイプはらんま、袖部の切詰めが可能です。ドア本体、子扉の切詰めはできません。

※枠は特寸で発注してください。

3. 製品の切詰め(らんま袖付タイプのみ)

※現場での納まり上、切詰めが必要な場合に製品の切詰めを行いません。

- ①部材切断寸法表で切詰め方向、長さを確認し、製品を切詰めます。
- ②縦枠には端部加工が必要です。

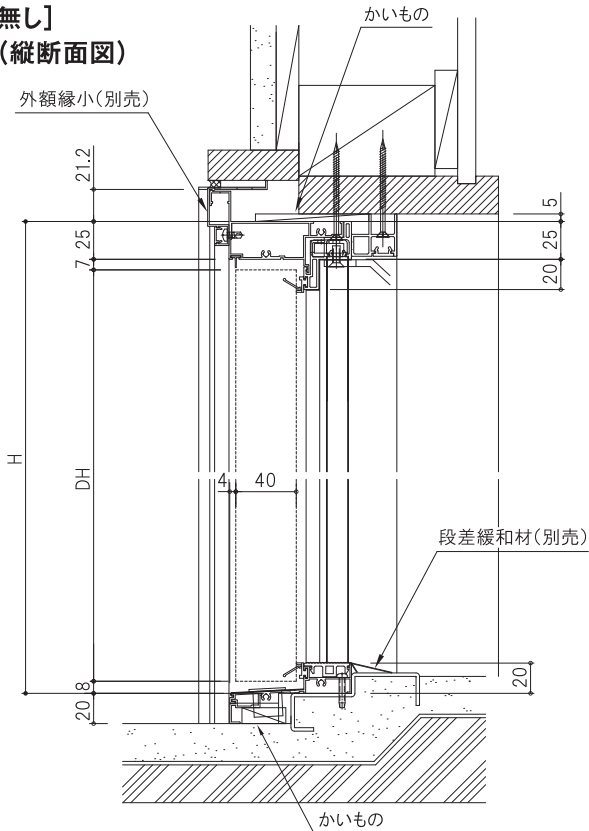
4. ガラス・別売り部品の手配

- ①部材切断寸法表にてガラス寸法を算出します。
- ②工事日に合わせてガラス・別売り部品を手配します。

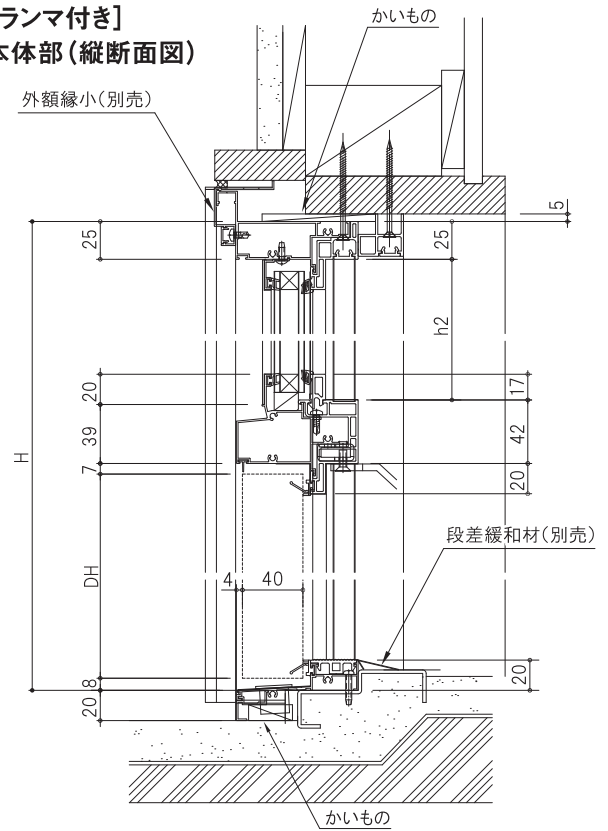
納まり図

木枠納まり

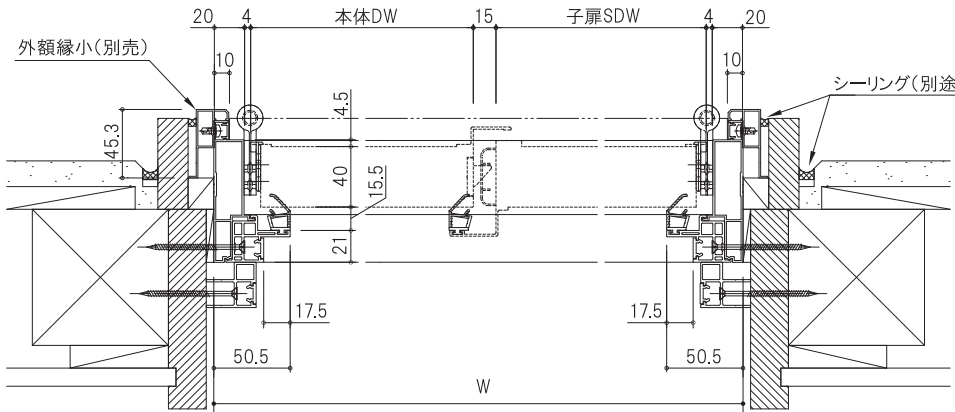
[ランマ無し]
本体部(縦断面図)



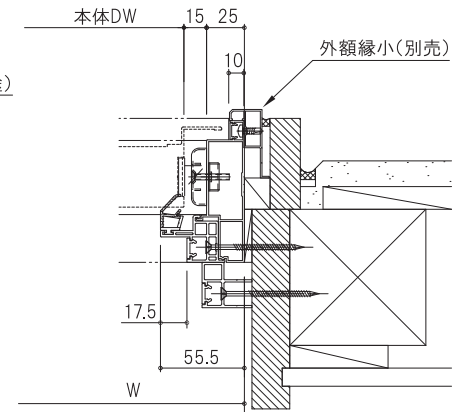
[ランマ付き]
本体部(縦断面図)



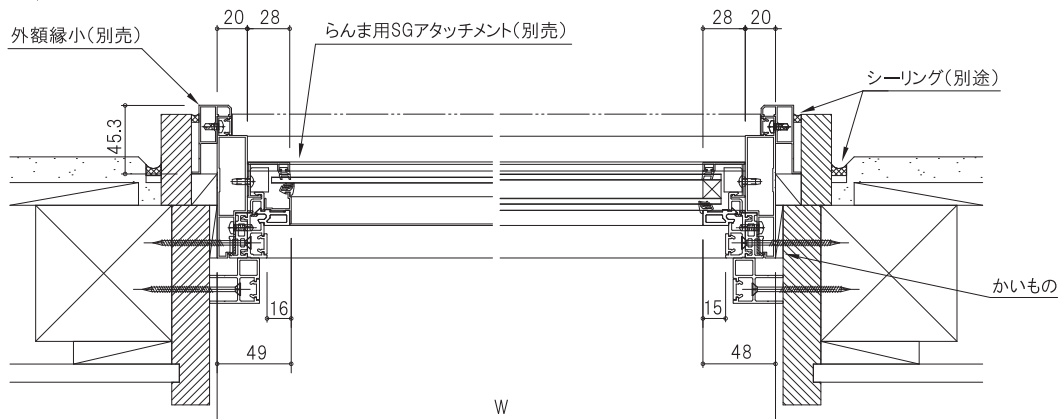
親子・両開き(横断面図)



片開き戸先部(横断面図)



[ランマ付き]
ランマ部(横断面図)

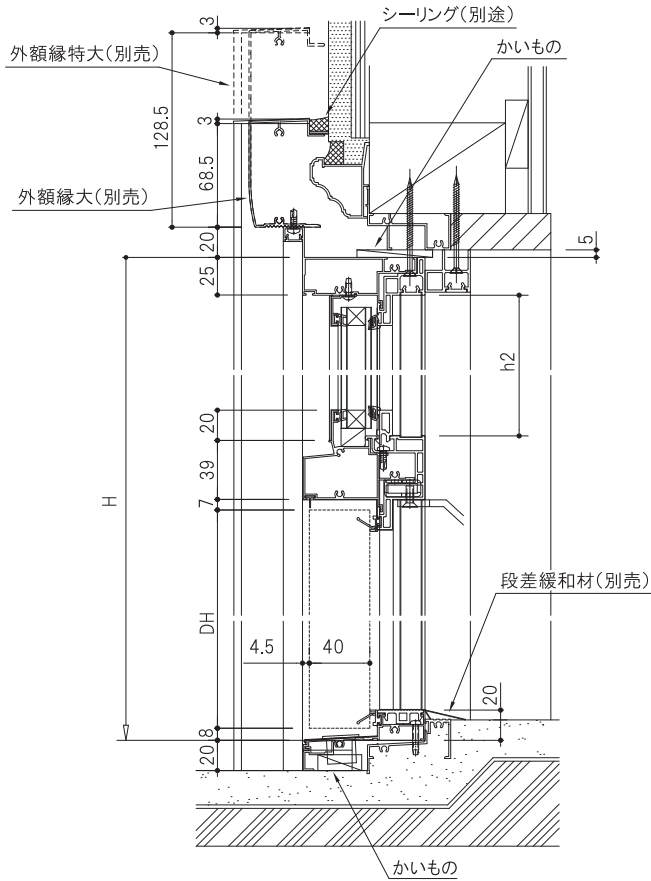


横断面図 (SGらんま部)

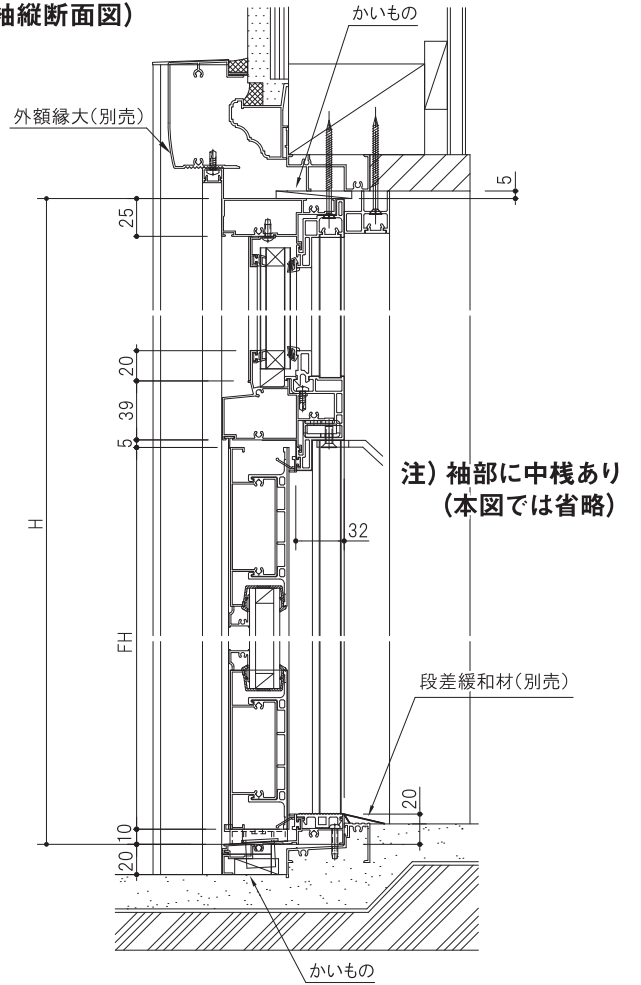
横断面図 (PGらんま部)

アルミ納まり

[ランマ付き]
本体部 (片袖縦断面図)

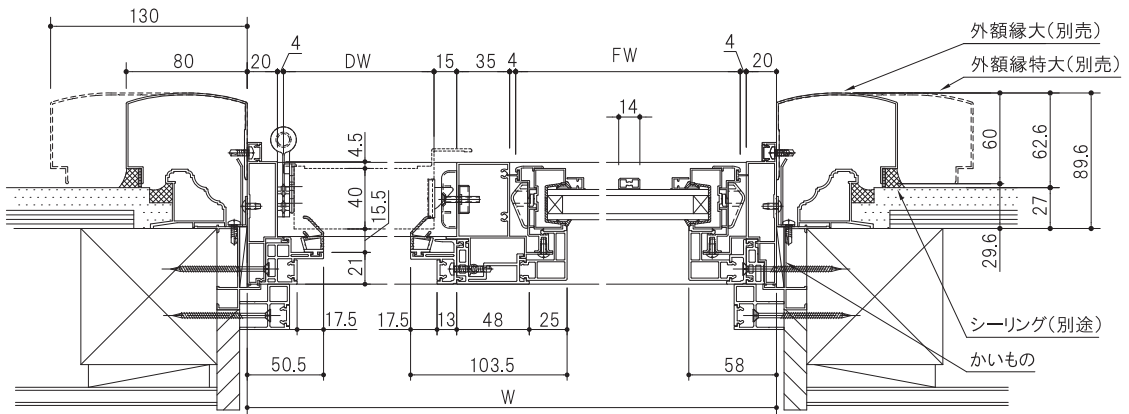


[ランマ付き]
袖部 (片袖縦断面図)

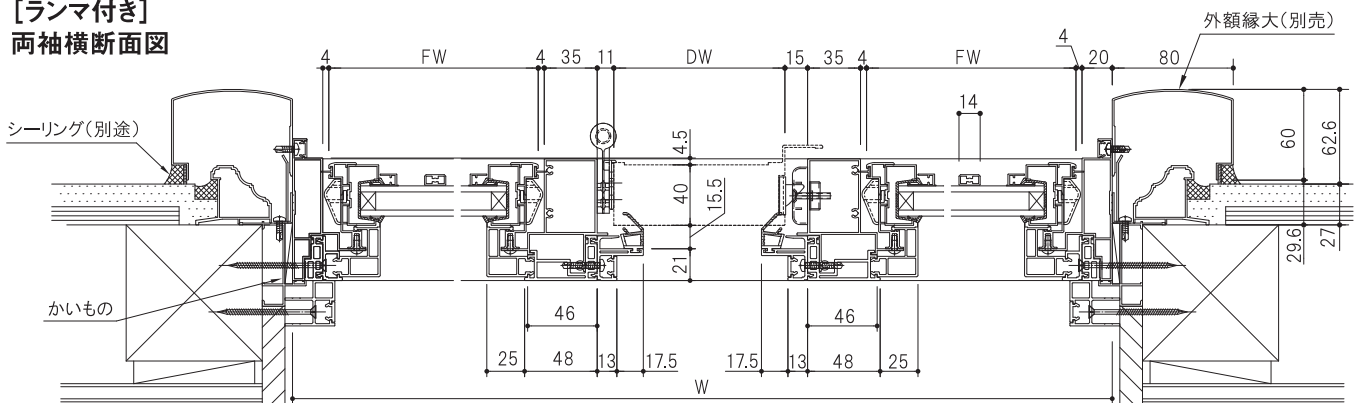


注) 袖部に中棧あり (本図では省略)

[ランマ付き]
片袖横断面図



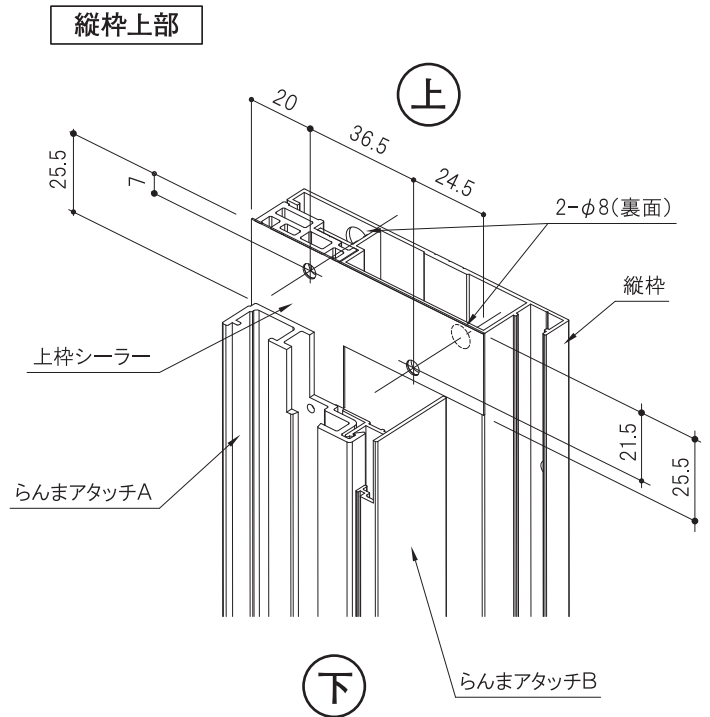
[ランマ付き]
両袖横断面図



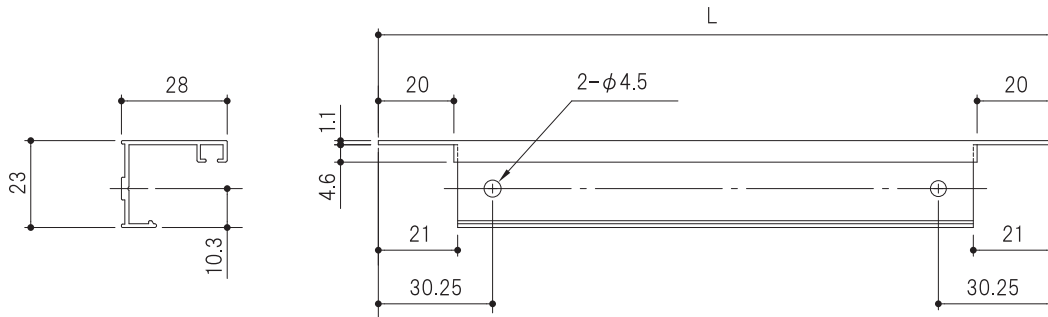
部材現場加工

●縦枠上部の切欠き加工

- ① 上端部はらんまアタッチA、Bと上枠シーラーをとりはずしてから縦枠の上部を切断して下さい。
 ※上枠シーラーは傷が付かない様に保管して下さい。
 ※切断寸法は10mm以上切断して下さい。
 ※長孔加工はしないで下さい。
 切断後、指定の孔を開けてください。
- ② とりはずした「らんまアタッチA」は下端を切断した後、右図の位置にビスで取り付けなおして下さい。
- ③ らんまアタッチBは下図の端部加工を施してから右図のようにビスで取り付けなおして下さい。
- ④ 最後に必ず上枠シーラーを上枠取付孔に合わせて貼り付けてください。



らんまアタッチB加工



袖パネルSG用下框

別梱包の袖パネルでシングルガラス用パネルの場合、下框のみ、切断した後に切欠きを施す必要があります。(下図参照)

袖パネル下框加工

